

教養学部前期課程の授業に必要な機器や準備について

東京大学教養学部

2022年3月11日

2022年度Sセメスターの教養学部前期課程の授業は、対面形式で行われる予定です。ただ、そのうち最初の二回の授業については、ガイダンスも含めてオンラインで行われる予定です。また、例外的に、セメスターを通してオンラインで行われる授業もあります。これらのオンライン授業を受けるには、ノートパソコンや通信環境が必要です。

また対面授業でも、教室で自分のノートパソコンを使用したり、授業外でレポートの作成やデータ処理を伴う課題に取り組むなど、ノートパソコンの利用機会は増えていきます。

この文書では、教養学部で授業を受けるために必要な機器やその準備についてまとめます。2022年3月現在の情報をもとにしていますが、今後の情報の更新については[教養学部前期課程のウェブサイト](https://www.c.u-tokyo.ac.jp/zenki/) (<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/zenki/>) や教務課からのメールで周知されますので、見落としのないよう気をつけてください。

● パソコン

ほとんどのオンライン授業は、ZoomやWebexなどのオンライン会議システムを使って行われます。タブレットやスマートフォン等の携帯端末でも受講はできますが、画面が小さく、また授業中の出欠登録や質問、課題やレポート作成のために文字を打つ場面が多いため、11インチ以上の画面サイズのキーボードの付いたノートパソコンが良いでしょう。また、対面授業にノートパソコンを持ち込んだり、対面授業の前後にキャンパス内の教室でオンライン授業を受けることもありますので、軽く、バッテリー駆動時間も長いものを推奨します。

以下に参考のためのスペック表を示します。ただし、いずれかの項目がこれより劣っていても、オンライン授業を受けられないということではありません。あくまで自分が既に持っているパソコンが使えるか確認する、あるいは新しいパソコンを購入する際の目安にしてください。

	既に持っている場合	新規に購入する場合*
OS	Windows 10 または MacOS 11.0以降	Windows 10 以降 (11を含む) または MacOS 11.0以降 (12を含む)
CPU	Intel Core i3 以上	Intel Core i5 シリーズまたは Apple M1 以上
メモリ	4GB以上	8GB以上
記憶装置 (ストレージ)	HDD 256GBまたは SSD 128GB以上	HDD 512GBまたは SSD 256GB以上

ネットワーク	無線LAN Wi-Fi 4以上に対応 (IEEE802. 11a, n以上に対応)	無線LAN Wi-Fi 5対応 (IEEE802. 11ac対応)
ディスプレイ	11インチ以上	
入力装置	物理キーボード（脱着式・分離型でも可）	
バッテリー駆動時間 (カタログ上の記載)	8時間以上	15時間以上
外部インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘッドホン、マイクが利用できること ・カメラが利用できること 	

* パソコンの新規購入に関しては、東京大学消費生活協同組合の「[駒場モデルパソコン](https://www.utcoop.or.jp/start/pc.html)」サイト（<https://www.utcoop.or.jp/start/pc.html>）や東京大学消費生活協同組合『東京大学生協入学準備ガイドブック2022』も参考になります。ガイドブックを入手するには、[生協ご案内（入学準備資料）請求](https://www.utcoop.or.jp/start/form.html)（<https://www.utcoop.or.jp/start/form.html>）から申し込んでください。

- インターネット環境

できるだけ高速の、通信容量の上限が大きいインターネット環境を用意してください。固定回線が望ましいですが、モバイルWi-Fiルーターでも構いません。Zoomの視聴には1 Mbps程度以上が望ましいとされています（より低速でも接続できますが、画質が制限される場合があります）。

容量制限のある契約の場合には注意してください。あくまで一つの目安ですが、90分授業をZoomで視聴した場合、通信データ量は100～300 MBになるという試算があります（授業の形態や回線速度によっても変動します）。前期課程生の履修科目数として平均週15コマというアンケート結果に基づくと、月に6～20 GBの通信量に相当します。他にもレポートや手書き答案の画像のアップロードによる提出や、オンデマンド教材のダウンロードなどもありますので、50 GB/月以上が望ましいです。

- イヤホンやヘッドホン、マイク、ヘッドセット

キャンパス内の教室でオンライン授業を受けるときは、イヤホンやヘッドホン、ヘッドセットを使用し、他の人の迷惑にならないようにしてください。パソコンに付属のマイクでも音声は拾えますが、どうしても大声を出しがちですし、また教室内ではマスク着用が必須ですので、くぐもった声を拾うためにも口元に近いマイクが必要です。新しく購入する場合は、マイク付きのヘッドセットが便利です。